

補助金・交付金チェックシート(No.1)

補助金名 (交付金名)	函館市町会連合会補助金	開始 年 度	昭和46年度
団 体 名	函館市町会連合会		
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	函館市補助金等交付規則		

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	市と住民のパイプ役として、市民福祉の向上と住民活動の発展を図るため、各住民組織間の相互連絡調整および共通する諸問題の研究討議等を行っている。
目 的	(目 的) 各住民組織間の相互連絡調整と、共通する諸問題の研究討議をする推進団体として、各事業を推進しており、市と住民のパイプ役として市民福祉の向上と住民活動の発展に寄与しており、この団体の育成に努める。
・ 効 果	(効 果) 住みよい街づくりのために、地域の環境整備、交通安全、防犯活動、青少年の健全育成、在宅福祉の推進等、広範な活動を行って市民福祉の向上を図り、住民と行政をつなぐ重要な役割を果たしている。

○補助事業の収支状況

(単位：千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金	雑収入	計
		市	その他					
収 入	27	10,000	900	2,687	7,571	538	1,215	22,911
	28	10,000	900	3,909	7,596	419	804	23,628
	29	10,000	900	2,396	7,538	538	488	21,860
	30	10,000	900	2,613	7,512	536	799	22,360
	元	10,000	860	2,636	7,589	535	504	22,124
支 出	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等	雑費	対象外経費	計
	27	9,819	1,753	6,890	201	155	3,674	22,492
	28	9,699	1,669	7,238	187	110	4,187	23,090
	29	9,475	1,958	6,642	185	108	2,955	21,323
	30	9,995	1,638	6,783	183	105	3,120	21,824
元	9,719	1,943	6,421	182	189	3,136	21,590	

補助金・交付金チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	函館市町会連合会補助金
----------------	-------------

○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	当該団体は、住み良いまちづくりのために、地域の環境整備、交通安全、防犯活動、青少年の健全育成、在宅福祉の推進等、広範な活動を行って、地域コミュニティの醸成や市民福祉の向上を図り、住民と行政を繋ぐ重要な役割を果たしている。
2	必要性 (補助しなければならない事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	各住民組織間の相互連絡調整と、共通する諸問題の研究討議をする推進団体として、各種事業を展開しており、市と住民のパイプ役として、市民福祉の向上に寄与していることから、補助は必要である。
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	内部努力により支出の削減に努めており、平成24年度に補助金を30万円、平成26年度にも30万円減額したところである。
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	行政補完の役割が大きく、主な財源も補助金の他は加盟町会からの会費のみであることから、補助することが必要である。

※適・不適であっても、説明欄は必ず記載してください。

○財政的視点のチェック

財政的視点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input checked="" type="checkbox"/>	補助金の算定にあたっては、次年度の事業計画を適正に審査し、その収支不足相当額を補助することとしている。
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="checkbox"/>	団体を構成する単位町会は会員数の減少等により厳しい運営状況にあるため、会費収入の増額は困難であり補助割合が1/2を超える状況にあるが、当該団体は、各町会に共通する諸問題の研究討議をする推進母体として、また市と住民を繋ぐパイプ役として必要不可欠な団体であるため、継続して補助する必要がある。
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input type="checkbox"/>	
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

※不適の場合は、説明欄に必ず記載してください。

補助金・交付金チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	函館市町会連合会補助金
----------------	-------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)
市民福祉の向上については, 心理的要素が大きいため数値化は難しいが, 各種懇談会や研修会等の開催により, 地域の諸問題の研究を行い, 地域の要望について市と討議することが, 市民福祉の向上に繋がると考える。
(達成状況)
令和元年度懇談会・研修会開催状況
懇談会 6回
市長と町連役員との懇談会 1回
市町と町会長とのまちづくり懇談会 1回
環境整備懇談会 4回
研修会 24回

※継続事業は, 直近の実績 新規事業は, 効果のみ記載してください。

(評価)	(理由)
十分効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/>	
一定の効果をあげている <input type="checkbox"/>	
効果が疑問である <input type="checkbox"/>	
その他 <input type="checkbox"/>	

○今後の方向性

<input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま補助を継続	(見直しの内容) (見直しの時期)
<input type="checkbox"/> 見直したうえで補助を継続	
<input type="checkbox"/> 廃止	
<input type="checkbox"/> その他	
(廃止の理由)	(その他の内容)
(廃止の時期)	

○終期の設定

終期設定	<input type="checkbox"/> 終期到来により廃止	次回チェック年度(予定)
令和 4年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終期到来時に再検討	令和 4年度